

**2023 年度産業能率大学通教校友会
支部長・事務局長会議次第**

開催日時 2023 年 11 月 11 日(土)

開催場所 7 号館 7301 教室

(12:00~15:30)

1. 開 会 企画部会長 篠崎 光司

2. 挨拶 産業能率大学通教校友会会長 佐藤 富夫
産業能率大学学長 鬼木 和子様
産業能率大学通教校友会顧問 宮内 ミナミ様
産業能率大学校友会会長 小林 克哉様
自由が丘産能短期大学校友会会長 山本 裕一様

3. 議 題

3-1 各部会報告活動

(1)総務部会(5)

・2023 年度事業報告(中間)について

(2)広報部会(5)

・2023 年度事業報告(中間)について

・はなみずき第 41 号について

(3)企画部会(5)

・2023 年度事業報告(中間)について

(4)質疑応答(10)

3-2 支部活性化に伴う本部・学校への要望について

3-3 その他議題について

・経営士会報告について

・関東交流会活動報告について

・規程改定について

・その他

・校友のつどいについて

・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15 分間休憩 ・・・・・・・・・・・・・・・・

3-4 全体討論（意見交換）

4. 閉 会 副会長 持 木 宏

・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 懇親会（意見交換会）会場へ移動 ・・・・・・・・・・・・・・・・

※懇親会（意見交換会）

16:30~19:30

2023 年度 総務部会事業報告（中間報告）

1. 総務部会事業活動の基本方針

総務部会は、「校友会・本学の発展に寄与すべき、会則・各種助成等の整備及び支部活性化を推進するための助成を行う」ことを基本方針として活動しております。

2. しくみの構築

代議員会開催について、見える化を図るため開催場所を本学・支部にて開催いたします。2023 年度代議員会は、2023 年 7 月 1 日に本学にて開催いたしました。

3. 会則の整備

校友会活動内容と支援内容の認識の共通化、会則の充実化を目的として、内容の見直しを図っております。

4. 校友会支部内容の新規卒業生への P R

卒業記念パーティーでの P R 誌の配布は卒業記念パーティーが中止のためできませんでしたが、卒業確定通知書に同封し卒業生全員に校友会各支部の紹介および入会案内をいたしました。

5. 各種助成金活用状況の見える化

各種助成の活用状況の把握と活用の促進をしております。

6. 合同部会・理事会の開催

校友会本部活動の適切且つ効率的な運営をはかるべく、合同部会ならびに理事会を開催いたしました。すべてハイブリッド方式（対面と Zoom）で開催いたしました。

- ・理事会 1 回（6 月）
- ・合同部会役員会 2 回（8 月・10 月）
- ・合同部会全体会議 1 回（9 月）

【助成内訳及び実施報告】

(1) 支部活動助成内訳

	支 部 名	支 給 日		支 部 名	支 給 日
1	福島支部	2023/7/20			
2	新潟支部	2023/7/20			
3	広島支部	2023/7/20			
4	沖縄支部	2023/7/20			
5	北海道支部	2023/9/1			
6	埼玉支部	2023/9/27			
7	大阪支部	2023/9/27			
8					
9					
10					

(2) 支部特別活動助成内訳

	支部名	支給日	講師名
1	沖縄支部（6月実施）	2023/9/1	園田 芽衣先生
2	沖縄支部（7月実施）	2023/9/1	園田 芽衣先生
3	産能能率会（7月実施）	2023/9/1	宮内 ミナミ先生
4	北海道支部（8月実施）	2023/9/1	末崎 裕康先生
5	埼玉支部（9月実施）	2023/9/27	井出 久美先生

(3) 新規会員へ活動案内助成内訳

	支部名	支給日	支給額	人数
1	北海道支部	2023/9/27	672	8

(4) 講師派遣補助内訳

	支部名	実施日	講師名	テーマ
1	沖縄支部	2023/6/25	園田 芽衣先生	補助金の事業計画の書き方
2	沖縄支部	2023/7/22	園田 芽衣先生	補助金の事業計画の書き方
3	産能能率会	2023/7/22	宮内 ミナミ先生	最新 IT 技術の動向を知る
4	北海道支部	2023/8/26	末崎 裕康先生	多様性を体験する 社会構成主義 とオープンダイアログ
5	埼玉支部	2023/9/2	井出 久美先生	人生 100 年時代のキャリア戦略

(5) 本部共催学習会助成内訳

なし

(6) 支部永年活動助成内訳

	支部名	支給日	活動年数
1	広島支部	2023/7/20	20 年

(7) 支部案内郵便費助成内訳

	支部名	支給日	人数
1	神奈川支部	2023/9/1	41
2	北海道支部	2023/9/27	92

(8) 支部学生交流活動助成内訳

なし

(9) 新支部設立経費助成内訳

なし

産業能率大学 通教校友会 2023年度 合同部会等 活動計画

部会名	項 目	2023年						2024						備 考
		6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	
総務部会	理事会	6月10日 13:00～	代議員会	役員会	全体会議 関東交流	役員会	支部長 事務局 長会議	役員会	全体会議	役員会	全体会議	役員会	全体会議	日時 随時 79
	佐藤 富夫 校友会長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	持木 宏 校友会副会長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	入江 正司 校友会副会長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	大場 優光 総務部会長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
広報部会	森生 美恵 総務部副会長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	今村 純也 総務部副会長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	萩尾 咲子 総務部副会長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	本田 彪庵													
企画部会	杉山 純一 校友会副会長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	末瀬 勝也 広報部会長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	岡 佳伸 広報部副会長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	牛山 裕一 広報部副会長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	福寿 規恵	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
企画部会	高橋 英治	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	富永 しのぶ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
事務局	渡部 敬二 校友会副会長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	篠崎 光司 企画部会長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	桐生 達子 企画部副会長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	志知 一政 企画部副会長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	山崎 ひろみ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
事務局	辻本 寿夫	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	遠藤 忠雄	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	忠隈 真年	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	飯村 課長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	堀内 プロジェクター・マネジャー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

支部長・事務局長会議

2023年度 広報部会事業報告（中間報告）

2023年度 広報部会 事業報告（中間報告）につき、以下の通りご報告いたします。

1. 会報誌「はなみずき」の発行について

1－1. 第40号発行について

・第40号会報誌については、2023年7月発行として発送済みです。

1－2. 第41号発行について

・第41号会報誌については、2024年1月頃発行を予定しています。

2. 会報誌「はなみずき」へのPR広告掲載について

9月末時点で応募はありませんでした。

3. メール・ホームページサーバ運営について

校友会ホームページの更新を来年度早々完了を目標に仕掛中です。

「はなみずき 第41号」のスケジュールと構成内容について

1. 発行スケジュール概要 会報発行予定 2024年1月1日号として発行

2. 構成内容

頁	記事内容	部位	文字数等	作成担当	経由	備考
1	表紙写真	上	風景写真 熊本城	入江副会長		
	目次	左下	コンテンツ	広報担当杉山		
2	会長挨拶	上	写真1枚、本文800字程度	佐藤会長	杉山	
	学長挨拶	下	写真1枚、本文800字程度	鬼木学長	事務局堀内 s	
3	2022年度事業報告と収支決算書&2023年度事業計画と収支予算 会議状況レポート	全部	表形式による項目と数値報告&代議員会審議内容&懇親会レポート.	広報担当杉山		大場総務部会長チエツク
4	宮内先生の校友会顧問就任挨拶	下	写真1枚、本文800字程度	宮内先生	持木副会長	
5	支部だより ～東西南北	全部	各支部の行事など紹介 写真と文字ー支部800字程度のスペース	各支部支部長・各グループ同好会長 etc.	5p.6p 岡広報副部会長、	
6		全部			7p.8p 牛山広報副部会長	
7		全部				
8		全部			9p 広報杉山	
9		上2/3				
9	各支部・グループ同好会への連絡先	下1/3	支部・グループ同好会メールアドレスー覧&概要分	末瀬広報部会長		
10	関東交流会実施レポート	上1/3	写真2枚、本文300字程度	岡埼玉支部事務局長		
	経営士会レポート	中1/6	本文200文字程度	広報担当杉山		
	名所めぐり	下1/2	写真3枚、本文800字程度	千葉宮城支部事務局長		
11	第5回校友のつどいの開催について	上1/3	本文500字程度	麻生総務副部会長		
	三井住友カード紹介&お知らせ	下	原稿募集、異動連絡 etc	広報部担当杉山		
	編集後記		600字程度	広報部担当杉山		
	表紙写真紹介		300字程度	萩尾総務副部会長		
12	事務局通信	全部	大学事務局に一任	産業能率大学	事務局堀内 s	

はなみずき

Hanamizuki



熊本城（撮影者：入江正司）

CONTENTS

- 会長挨拶
- 学長挨拶
- 2023年定期代議員会報告
- 2022年度事業報告・収支決算報告、
& 2023年度事業計画・収支予算
- 校友会顧問 宮内ミナミ先生就任挨拶
- 通信員リポート 支部だより～東西南北
- 関東交流会リポート&経営士会広島大会リポート
- 名所めぐり
- 25周年記念 校友のつどい(全国交流会)開催案内
- 事務局通信大学情報

発行 校友会会長 佐藤 富夫
編集 校友会副会長 杉山 純一

校友会事務局（通信教育事務部内）
〒158-8632
東京都世田谷区等々力6-39-15
Tel 03-3704-1436
<https://www.sanno-uda.jp>



校友会の前向きで元気な活動と 小さな親切心の育成を！

産業能率大学通教校友会 会長 佐藤 富夫

新年明けましておめでとうございます。
日頃より校友会活動に対し、ご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

2019年12月に発生した新型コロナウイルスは2023年5月に5類となりましたが、私たちの生活にまだ深い影響を及ぼし続けております。また、世界各地で紛争や侵略戦争が続いており、決して明るいとは言えない世界情勢ですが、こういう時こそポジティブ思考での行動が必要です。昨年秋頃より埼玉支部、関東交流会、大阪支部、広島支部等、各支部の前向きな活動を直接拝見する機会を得ました。改めて大きく前進できる校友会であると確信いたしました。2024年も校友会本部は前向きな活動を展開していきます。各支部・各グループ同好会も新しいテーマに前向きにチャレンジしていただくことが大切であると思っています。

現況の日本社会では、人口減少、高齢化の進展等による人手不足が各分野で

影響を表しはじめています。また、諸外国の経済発展との格差、円安等の要因により、海外の人材を獲得することも難しくなっています。私は仕事で外国の若い人材を日本国内企業に紹介しております。厳しい状況ではありますが、少しずつ前向きな話が出てくるようになったと思われまふ。何事も先を見て一歩一歩前進あるのみ、有言実行型人間として頑張っている途中で。

さて、話は変わりますが、「小さな親切運動」というのはご存じかと思ひます。これは、1963年3月の東京大学の卒業式告辞で、茅誠司総長(当時)が「『小さな親切』を勇気を持ってやっていただきたい。～中略～諸君は、人文・社会・自然の3分野にわたって、広い教養科目の学修をされました。この教養を、ただ頭の中だけにエンサイクロペディア式に蓄えておくだけでは立派な社会人とはなれまふ。しかし、この『小さな親切』を絶え

ず行っていくということは、このバラバラなエンサイクロペディア式知識を融合させる粘着剤の役目をつとめ、ひいては立派な社会人としての人間形成の基盤となることと信じます。」と述べました。この卒業告辞に感銘を受けた人々が提唱者となり、小さな親切運動は始まりました。昨今の状況を鑑みると改めて「小さな親切」の心の育成が必要な時代に入ったと思えてなりません。

いずれにしろウクライナを始め各国、各地域の紛争が早期に終結されることを期待しております。

最後になりましたが、大学及び校友会の益々の発展を心より願ひ、皆様方のご意見に耳を傾けながら、産業能率大学通教校友会は新しい目標に向け、有言実行で活動を展開して行きます。昨年通り変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願いすると共に、皆様の益々のご健勝をお祈りし、新年の挨拶と致します。



新たな時代の創造に向けて

産業能率大学 学長 鬼木 和子

新年明けましておめでとうございます。

通教校友会の皆様には、ますます意気揚々ご健勝のこととお慶び申し上げます。私共も、卒業生、在学生の皆様から大いなる力を得て、新たな時代の創造に向け、教職協働にて邁進してまいりたいと存じます。本年も何卒よろしくお祈り申し上げます。

さて、ご存じの通り、私たちは時代の大きな転換点に立ち、それも加速度的に音を立てて変化している現状に直面しています。取り分け AI(人工知能)とバイオテクノロジーの進化は、従来の「人」の営みを別次元に押しやることになりましよう。加えて、内外の政治・経済の不安はもとより、「人」の営みが地球環境を変える「人新生」(地質学区分)の時代にあって、何をどう捉え思考の材料にすれば明日を読むことができるのか、明日を切り開いていけるのか途方に暮れてしまうというのが今の私たちで

はないかと想う次第です。

昨今、そのような時代認識を深めれば深めるほど、本学創始者である上野陽一先生の能率の考え方に学ぶことが多いという考えに至ります。「能率とはムラを減らして全てのヒトとモノとカネとが生かされている状態である」とあるように、この一文に意図されていることは、ある意味、時空を超えて自在に解釈可能な懐の大きさを示しながら、人類、地球社会が向かう道を照らしているように思えてなりません。多くの困難を伴う営みですが、個の限界を前提とした「能率」の世界観を今一度探ってみたいと思う次第です。そのような意味におきましても、コロナ禍も含め、環境急変下にある私たちの生活世界を見据えながら、様々議論する機会があれば幸いに存じます。

昨年に続き、本学通信教育課程は、通教校友会の皆様のご支援のもと、過去最高の入学人数を更新しつつ、今後も情報

通信メディアのさらなる活用による教育改善を続け、誰もがいつでもどこでも学ぶ機会を持ち、修めることのできる教育環境を創ってまいります。

通教校友会の皆様のご活動におかれましても、昨年に引き続き活発な交流行事を企画されていることと存じます。力強い皆様の縦の繋がり、そして通教校友会支部間の横の繋がり大きな原動力となります。秋には、第5回「校友のつどい」(全国交流会)をご予定されていると伺っています。嬉しい再会と新たな交流機会が得られることを心からお待ちしております。

結びに、佐藤会長はじめ、役員の皆様、会員の皆様には引き続きご支援、ご協力くださいますようお願い申し上げます。皆様のさらなるご活躍を祈念致します。



2023年度 6/10定例理事会 7/1定期代議員会を開催

活動の充実と活性化を

茨城支部の承認、佐藤富夫会長12年目に向けて活動推進

更なる発展につながる活動展開

定例理事会は、去る2023年6月10日（土）自由が丘キャンパス7号館にてZoomと対面のハイブリットにより開催、理事16名（含む委任状）と監事2名が出席し2023年度定期代議員会に上程する議案内容を審議しました。

冒頭、佐藤富夫会長が「新型コロナも5類に移行となり校友会活動活性化を図る良き時期であり、校友会の更なる発展につながる活動案としてほしい」と呼び掛け審議に入りました。

熱心に審議され定期代議員会への上程内容を決定・承認しました。

対面とZoomにより会議開催

2023年度定期代議員会は、7月1日（土）自由が丘キャンパス7号館にて代議員45名（会場35名、Zoom4名、委任状提出6名）が参加し対面とZoomのハイブリット方式で開催となりました。

大学側からは鬼木学長、榎戸通信教育事務部長が来賓として出席されました。佐藤会長が「2022年10月に設立された茨城支部を含め全国に16支部と2グループ同好会が設立されており、着実に活動の輪を広げている。校友会と母校の発展のため、

有意義で闊達な議論を」と挨拶されました。この後、広報部会副会長で茨城支部事務局長の牛山裕一代議員を議長に選出。上程された第1号から第7号までの各議案を審議し、原案どおり各議案は承認されました。

支部運営助成金等の改定

会員会則改定が承認され、現旧教職員のうち校友会より認定された方は、校友会の「準会員」の資格が付与されるとしていましたが名称を変更し今後は「名誉会員」の資格が付与されることになりました。また、支部運営助成金支給規程改定が承認され、助成金の各支部への支給額が現行の1.6倍に増額されることになりました。併せて支部特別活動助成金支給規程が承認され、大学教員を講師として支部等に招聘する場合の講義料も増額となりました。

宮内ミナミ先生顧問就任

会則に定められていて今迄空席でした顧問について理事会で検討した結果、元学長の宮内ミナミ先生に就任をお願いすることになり会長より顧問委嘱を依頼して快諾頂いた旨の連絡がありました。



2023年度定例理事会・定期代議員会の審議事項

第1号議案	2022年度事業報告及び各部会活動報告
第2号議案	2022年度収支決算報告
第3号議案	2023年度事業計画及び各部会活動計画
第4号議案	2023年度収支予算
第5号議案	茨城支部瀬出代議員の選出
第6号議案	会則・規程の一部改定
第7号議案	その他（日本経営士会広島大会参加他）

4年ぶりの懇親会開催

代議員会終了後新型コロナで中止していました懇親会を4年ぶりに行いました。自由が丘駅に隣接している北海道バルにて、鬼木学長や大学事務局の方々にも参加して頂き各支部の皆さんと意見交換や親睦を図り、鬼木学長の人間性ある心温かい話しもお聞きでき有意義な時間を過ごすことができました。

（記：広報担当 杉山純一）



北海道バルでの懇親会

2022年度事業報告(2022年6月1日～2023年5月31日)と 2023年度事業計画(2023年6月1日～2024年5月31日)

事業内容	活動報告	事業内容	活動計画
1. 支部活動助成の実施(総務部会) (1)支部活動助成金(13支部、2グループ) (2)支部特別活動助成金(8支部、1グループ) (3)新規会員へ活動案内送付助成金(なし) (4)講師派遣補助(12支部) (5)本部共催学習会助成金(なし) (6)支部永年活動助成(2支部) (7)支部案内郵便費助成(2支部) (8)支部学生会助成(なし) (9)新支部設立経費助成(1支部)	随時	1. 支部活動助成の実施(総務部会) (1)支部活動助成金 (2)支部特別活動助成金 (3)新規会員へ活動案内送付助成金 (4)講師派遣補助 (5)本部共催学習会助成金 (6)支部永年活動助成 (7)支部案内郵便費助成 (8)支部学生会交流助成 (9)新支部設立経費助成	申請後随時
2. 支部長・事務局長会議開催(企画部会)	11月	2. 支部長・事務局長会議開催(企画部会)	11月
3. 新規入会者への記念品贈呈(企画部会) (1)2022年3月卒業生(入会者:1,058名) (2)2022年9月卒業生(入会者:478名)	6月、11月	3. 新規入会者への記念品贈呈(企画部会)	6月、11月
4. 奨学金制度の実施(企画部会) 4名(4年次生対象) * @50,000円	12月	4. 奨学金制度の実施(企画部会) 10名(4年次生対象) * @50,000円	12月
5. 関東交流会開催の支援(企画部会)	9月	5. 関東交流会開催の支援(企画部会)	9月
6. 第38号&第39号校友会報「はなみずき」の発行(広報部会)	2022年7月、 2023年1月	6. 第40号&第41号校友会報「はなみずき」の発行(広報部会)	2023年7月、 2024年1月
7. ホームページ運営(広報部会)	随時	7. ホームページ運営(広報部会)	随時
8. その他 (1)理事会 (2)代議員会 (3)合同部会 (4)各部会活動	6月、8月 7月 8回 随時	8. その他 (1)理事会 (2)代議員会 (3)合同部会 (4)各部会活動	6月 7月 随時 随時

次頁に収支決算及び収支予算を掲載

2022年度収支決算報告(2022年6月1日～2023年5月31日)と 2023年度収支予算(2023年6月1日～2024年5月31日)

(単位:円)

収支	区分	内容	2022年度		2023年度
			予算	決算	予算
収入	当年度収入	1.会費	17,000,000	17,650,000	18,700,000
		2.その他	1,100	427	0
		計	17,001,100	17,650,427	18,700,000
	前年度繰越金		62,944,378	62,944,378	68,097,692
合 計			79,945,478	80,594,805	86,797,692
支出	総務部会	1.支部活動支援	2,170,000	1,420,215	3,180,000
		2.各部会運営	1,200,000	2,073,994	2,000,000
		3.理事会、代議会運営	1,300,000	789,181	2,000,000
		4.その他 会長活動費、予備費	745,000	317,820	865,000
		計	5,415,000	4,601,210	8,045,000
	広報部会	1.校友会報発行	4,900,000	4,617,848	5,900,000
		2.ホームページ支援他	830,000	564,233	400,000
		計	5,730,000	5,182,081	6,300,000
	企画部会	1.新規会員贈呈記念品費用	1,708,000	1,546,600	1,859,000
		2.支部長・事務局長会議運営	1,150,000	782,046	1,200,000
		3.在学生への支援	550,000	200,000	600,000
		4.支部総会出席	200,000	44,420	100,000
		5.新支部促進費用	50,000	29,680	100,000
		6.関東交流会支援	200,000	60,000	100,000
		7.校友のつどい準備他	1,500,000	—	1,000,000
	計		5,358,000	2,662,746	4,959,000
事務局	事務局運営費用	400,000	51,076	150,000	
合 計			16,903,000	12,497,113	19,454,000
次年度繰越金			63,042,478	68,097,692	67,343,692

会長活動費として
月10,000円で
年間120,000円を新設

2022年度はオンライン
会議システム機器等の
購入費用発生

日本経営士会広島大会の
研修会参加負担金を含む、
交通費は参加者負担



今期より第7代産業能率大学学長であった宮内ミナミ先生が 通教校友会顧問に就任されました

卒業生の活躍と大学の発展は車の両輪

校友の皆様、こんにちは。このたび顧問に就任しました宮内です。日頃より校友会を通じて本学の教育活動にご協力いただき、ありがとうございます。

私は産能の教員となって38年目、2003年に学部長に就任してからこれまで約20年間、校友会の皆様との交流を楽しみ多くを学んできました。その校友会の顧問にご推薦いただき誠に光栄です。

大学の健全な教育活動の継続と発展は皆様のご理解とご支援があってのものです。卒業生の活躍と大学の発展は車の両輪に例えられるように、皆様が大学で学んだことを実践され活躍されていることこそ、大学の社会的な存在意義であり真の価値であると思います。

教職員が校友会の活動に参加させ

ていただいて、皆様のご経験を直にお聞きしご意見を伺うことは、よりよい大学を目指すうえでとても重要だと考えます。実際、お会いした皆様は、様々な年齢やお仕事の方たちが仲間との交流を楽しみ、学ぶ意欲を持って積極的に活動されており素晴らしいと常々感じしております。

これまでに第1回から毎回の「校友のつどい」に出席し、山下福夫先生や持木副会長はじめ役員の皆様方にお声掛けいただいて、北海道、宮城、福島、新潟、埼玉、東京、神奈川、静岡、長野、愛知、大阪、広島、福岡、沖縄の各支部に伺いました。講演の機会をいただいたこと、感謝します。そして懇親会で楽しいひと時をご一緒させていただいたことも貴重な思い出です。

現在、通学スクーリング「最新IT

技術の動向を知る」とオンラインスクーリング「産業能率大学とマネジメント」を担当しております。「ALL SANNO」の仲間としてともに学びあいましょう。

現代は変化が激しく予測困難な時代、多様性の時代、一方で人生百年時代とも言われ、「学び直し」「リスキリング」が求められ、大学も社会人の学びの場を提供することが求められています。「生涯を通じて学び続けること」「目標を立てて自ら取り組むこと」が重要といわれますが、実際にそれを実行に移し継続することは容易なことではありません。産能では多くの方がこれを実践され、仕事や家庭と両立して学んでこられたことを誇らしく思います。

校友会の益々のご発展と校友の皆様のご健勝、ご活躍をお祈りいたします。

支部通信員レポート 支部だより～東西南北

全国の通教校友会支部並びにグループ同好会の活動レポートです。各支部&各グループ同好会は地域における卒業生の情報交換の場として、あるいは生涯学習の場としての活躍を担っています。支部&グループ同好会活動に参加されたことのない校友の皆様、支部&グループ同好会の仲間に加わり新たな校友関係を展開し視野と知識を広げませんか?! 支部&グループ同好会活動に参加したい方は、9頁に連絡先メールアドレス一覧が記載されていますので、希望の支部&グループ同好会に直接ご連絡ください。皆様からのご連絡をお待ちしております。

北海道支部

～校友会で親睦と生涯学習を～

新年あけましておめでとうございます。2023年度は、8月26日に支部総会と学習会を対面で開催いたしました。学習会では、公認心理師と臨床心理士でもある本学講師の末崎裕康先生と参加会員みんなで心理学を体験しました。

さて、2024年3月16日(土)に学習会と意見交換会、懇親会の開催を予定しております。講師には、本学講師であり大学院でもゼミを担当している、税理士の佐々木理恵先生をお招きする予定です。昨年10月スタートの「インボイス制度」、今年1月スタートの「電子



帳簿保存法」、そして「節税」についてもご講演いただく予定です。詳細につきましては、1月末までに会員皆様にご案内状を郵送予定です。昨年8月の総会でも、ご案内状を北海道支部会員の皆様に郵送しておりますが、届いていない会員の方は、支部内での住所変更手続き等が完了していない可能性があります。北海道支部までメールにてご連絡ください。新入会員も募集中です。北海道支部で共に親睦と生涯学習をしましょう。



(記：支部長 大場優光)

宮城支部

～令和5年6月に総会&懇親会を開催しました～

校友会の皆様、いかがお過ごしでしょうか。

令和5年6月24(土)に仙台駅前のアエル会議室で総会を開催しました。新型コロナウイルスの感染拡大防止のため令和2年度の総会から開催を自粛してまいりましたので、じつに4年振りの開催でした。総会では提出議案のすべてが可決承認されました。閉会後に行われたフリーディスカッションでは、今後、魅力がある宮城支部となるためにすべきことについて語られました。その後は場所を移動して、お待ちかねの懇親会です。4年振りに再会した仲間たちと会員の近況など話が尽きることなく懇親を深めました。



コロナの行動制限が緩和されてきたため、これまで休止していた工場見学や海外旅行を再開します。その結果は、今後この紙面をお借りして報告したいと思います。また本年1月頃には新春学習会を予定しております。開催が決定しましたら支部会員の皆様には文書を郵送します。ホームページにも掲載しますので支部会員以外の方はご覧いただければと思います。

宮城支部に興味がある方はメールでお問い合わせください。

E-mail: miyagi@sanno-uda.jp

HP <https://www.sanno-uda.jp/miyagi/>



(記：事務局長 千葉晃)

福島支部

～支部活動の活性化～

校友会の皆様、新年明けましておめでとう御座います。

去年には、マスクの自由着用と5月8日から新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けを2類から5類に移行しました。福島支部は、総会を6月25日(日)に行いました。暑い夏も過ぎ、顔合わせ会を10月15日(日)に行い、参加者が少なかったので、近くの高柴デコ屋敷を見学する事になりました。4軒の内の「大黒屋」を見学、その大黒屋は、三春城主田村氏の四天王の一人で、橋本家の祖先が今から三百年程前に武士を離れて、この地に帰農し、「三春駒・三春張り子・お面・十二支・ダルマ・三春人形」を製作していま



す。散歩後、コーヒータ임을し、ゆったりした秋を過ごしました。まだ、コロナ感染は、続いてますが、今年は感染症、戦争共に無くなってもらいたいものです。皆さん、新年会で会いましょう。会員の増強を計りたいと思いますので、福島支部のホームページを御覧になり、メールアドレスに連絡後、入会申込書の返信を御願い致します。

◆ホームページアドレス

<https://www.sanno-uda.jp/fukushima/fukushima/>

(記：事務局長・会計 遠藤忠雄)



埼玉支部

～令和5年9月に総会&学習会を開催しました～

校友会の会員の皆様、いかがお過ごしでしょうか？

令和5年9月2日（土）に産業能率大学7号館で、総会および学習会を開催しました。産業能率大学准教授の井出久美先生を講師にお招きして「人生100年時代のキャリア戦略～幸せイメージを軸に、私らしく働くための無形資産を増やそう～」と題して講義を行っていただきました。学習会34名、懇親会25名と多くの方にご参加いただきました。

各会員が「今後のキャリアをどう重ねて行くか……」を考えながら、ワークを交えながら楽しく校友同士で学ぶこ

とができました。12

月2日には短大校友会埼玉支部、各学生会と合同で兵道俊美先生を講師に「埼玉県の地酒と冬の薬膳料理」をテーマにお店で日本酒を試飲しながら楽しく学びました。今後も埼玉支部では現役学生との交流を図って行きます。

（記：事務局 長岡佳伸）



新潟支部

～ご縁を繋いでみませんか～

あけましておめでとうございます。新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが、5類に移行してから初めてのお正月を迎えましたが、皆さま、いかがお過ごしでしょうか。さて、新潟支部は、昨年6月に長岡市のまちなかキャンパスにおいて、定期総会を開催しました。総会には、富山県や東京都在住の方からも参加していただきました。総会後には、「アフターコロナで行きたい県内鉄道旅」をテーマに、新潟支部監事の飯塚剛氏から講話をいただきました。新潟支部では、今回も昨年に引き続き支部の会員から講師となっていました。講師の飯塚氏は、現在柏崎市の職員で、ものづくりマイスター、職業訓練指導員、キャリアコンサルタントおよび産業カウンセラーなど様々な資格や肩書をお持ちで、鉄道愛好家です。因みに飯塚氏は、次期新潟支部長候補の最右翼でもあります。講話の内容は、地酒王国・新潟が誇るお酒がコンセプトのJR東日本の特別列車「越乃Shu*Kura（こしのシュクラ）」をメインに、車両、沿線ルート、停車駅など実体験に基づいた魅力たっぷりのお話でした。今回の講話で、越乃Shu*Kuraファンが一挙に増えたと思います。講話後は、新潟地酒と日本酒「あみ鶴長岡店」に会場を移し「卒業を祝う会」を開催しました。懇親会では、新入会員と卒業の喜びを分かち合い、新たな出会いと旧交を温めることで、ご縁を繋ぐことができました。校友会では、いろんな経歴や専門分野の知識・スキルを持ち、多方面でご活躍されている方、現役を引退された方、多彩な趣味をお持ちの方など様々な方と交流できますが、新潟支部の良いところは、それらを鼻にかける人がいないことだと思います皆さまもこのような新潟支部とご縁を繋いみませんか？

◆メールアドレス：niigata@sanno-uda.jp

（記：新潟支部 事務局 中村正樹）

茨城支部

～牛久での定期総会とイベント報告～

校友会の皆様こんにちは。9月16日（土）は牛久シャトー見学とランチ会、定期総会、そしてワインに関する学習会と盛りだくさんの一日となりました。午前中は日本遺産・国指定重要文化財の牛久シャトーで日本ワイン史の始まりと発展を学ぶ機会となり見どころ満載の見学タイムでした。なかでも創業者の神谷傳兵衛と写真の撮れるブースは大人気でした。昼食は煉瓦造のワイン貯蔵庫を改装した趣のあるレストランで、美味しいフレンチをいただきました。午後は設立総会以降初めての定期総会となる令和5年度定期総会が行われ、全ての議案が可決されました。続いて岩田雅子先生より「ワインを取り巻くマナーと知識」というテーマの学習会が開催されました。ワインは外観の美しさ等からエンターテインメント性をもっているそうです。クイズ形式でわかりやすくワインのイロハを教えてください、お店や家庭でスマートに使ってみたくまりました。終始盛り上がり楽しい時間となりました。茨城県に興味・愛着のある卒業生の皆様、是非一緒に茨城の魅力共有し、全国に輪を広げていきましょう！県外の方も多くご入会いただいています。ご入会希望の方は下記の茨城支部ホームページよりご一報を宜しくお願い致します。



【次回イベントのお知らせ】

開催日：令和6年2月18日（日曜日）

■相良陽一郎先生による心理学の学習会

■水戸駅近辺でのランチ会

■偕楽園の梅まつり散策

詳細や申し込み方法は、茨城支部ホームページをご覧ください。

◆ホームページアドレス

<https://www.sanno-uda.jp/ibaraki/index.html>

（記：会計 牛山園子）



東京支部

～活動活性化に向け進みます～

明けましておめでとうございます。東京支部長の木下です。

新型コロナの影響でここ3年間程は、皆が集まっていた活動は難しかったですが、新型コロナが2類から5類に移行になり体面での活動展開が出来るようになって来ました。コロナ前はバス旅行や絵画鑑賞会や産業能率大学での講演会など行

い異業種交流を図り、人の輪を広げる活動を展開していました。今後はこれらの活動を含めて各種活動を・・・と考えております。東京支部の活性化された活動を楽しみにさせていただきますね。興味のある方はdv234.wa527@gmail.comまでメールをお待ちしております。

（記：本部広報代筆 杉山純一）

愛知支部

2024年あけましておめでとうございます。
愛知支部は2023年より対面での学習会も再開しました。

2023年6月18日

寺田有希さんが8月出版予定の「自分を変える話し方」を題材に学習会を開催。

2023年9月24日

当校講師佐藤益弘先生を迎えFPセミナーを開催。

オンラインセミナーを中小企業庁の経営革新等認定支援機関業務を題材に2022年度から毎月1回ペースで開催中です。
徐々にですが校友会活動を行っています。ご興味がある方は下記までご連絡をください。

◆メールアドレス：msanzai10968@gmail.com

(記：支部長 安齋眞行)



神奈川支部

～繋がるコミュニティの場を目指して～

校友会の皆様、新年あけましておめでとうございます。

神奈川支部では、コロナ禍による普遍的な自粛ムードを払拭するため、基本的な衛生管理の下で、校友会活動における対面コミュニケーションの活発化を図り、しいては理想の生涯学習を持続的に体験することを目的としたコミュニティの場を会員の皆様と共に創り上げていくことを目指しております。

今年度第24回定期総会を令和5年7月8日(土)「横浜桜木町ワシントンホテル」において開催しました。総会終了後に同ホテル内のレストランで懇親会を行いました。懇親会では、みなとみらいの景色を楽しみながら和やかに交流、親睦を深めることができ有意義な場となりました。



令和5年11月には体験会【観光ガイド付き鎌倉散策】及び懇親会、令和6年2月には、学習会及び懇親会を控えている状況(執筆時現在)です。

本年も活動を通じて会員同士が縦にも横にも繋がりあって協同し、豊かに社会貢献をしていくことも視野に入れて、皆様と有意義な時間を共有できるように役員一同で取り組んでまいります。

入会は随時お受けしています。詳しくは下記HPをご覧ください。最新情報はFacebookページにて掲載しています。

◆ホームページ



◆Facebookページ



(記：事務局長 大川原哲也)

静岡支部

～新年会のご案内～

校友会の皆様、こんにちは。

静岡支部は昨年9月16日に第22回定期総会及び学習会を静岡駅ビル・パルシェ会議室にて開催しました。

総会は全ての議案が全員賛成で可決され、その後の兵道俊美先生をお招きしての学習会は「日本酒の四季と静岡県の地酒」をテーマに執り行いました。静岡県の地酒の紹介と評価が主な内容であり学習会出席者全員が高い関心を持ち、質疑応答でも予定時間をオーバーする程でありました。

懇親会も4年ぶりに開催することができ、本格的に支部活動が再開したことを実感できた1日でありました。

さて、静岡支部は今年度の初行事といたしまして新年会を開催いたします。詳細は下記のとおりになります。

日 時 2月3日(土) 18時より
会 場 未定(浜松駅近くで調整中)
会 費 4,000円

コロナ禍だったこともありますが産能に入学しても、他の学生の方と交流が全く無いまま卒業されてしまう方は決して少なくないと思われます。卒業後に同じ産能卒業生と交流の場を持ちたいと希望される方は是非とも校友会活動への参加をお薦めします。

静岡県在住の方は勿論、静岡県外在住の方の参加も大歓迎です。

静岡支部の活動にご興味のある方、ご参加を心よりお待ちしております。

◆メールアドレス

shizuoka@sanno-uda.jp



(記：支部長 篠崎光司)

千葉支部

～千葉の特産品を紹介します～

校友会の皆様こんにちは。千葉支部では、年に3～4回懇親会を行います。幹事は持ち回りです。山方を海に囲まれた千葉県は、冬は暖かく、夏が涼しい温暖な気候です。又、海の幸、山の幸にも恵まれた、過ごしやすい所です。都道府県人口、人口密度は第6位、県の財政力指数は全国第5位、面積は第25位の規模です。

千葉の特産品は、ピーナツキング、ピーナツ菓子お土産グランプリ2020金賞落花生、南房総産びわ、房総えび煎餅、八街産煎りたて落花生、グランプリ受賞江面米菓はなももんべいミックスなどが人気です。

先月までテレビにくぎ付けになっていた、ラグビーワールドカップフランス大会の話に移ります。2015年大会で、南アを破り、日本のラグビーが世界に発信され、19年大会ではベスト8となってスピードのあるスタイルが定着しました。リーグワンの各チームも素早い展開ラグビーでしのぎを削っていますが、そのスタイルこそが、他の強豪国にはない日本独特の文化であり、1つの価値観を生み出しています。4年後の27年オーストラリア大会を目指す選手たちにとって、リーグワンは世界のトッププレーを体感できる貴重な場所になるでしょう。ここにくるまでにした努力がやがて実を結び、更なる飛躍に繋がることを期待します。

以前、知人から聞いた面白い言葉を紹介します。

踏まれても、けられても、元気に目を出すジャガイモ魂!

無理せず、マイペースで頑張りましょう!

(記：支部長 辻本寿夫)

大阪支部

～対面による総会を 9月23日に開催しました～

大阪支部では2023年9月23日、大阪・梅田にて対面による総会を開催しました。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、ここ数年は総会を書面議決で行なってきたため、今回は2019年以来の対面による形式での開催となりました。



今回は、来賓として本部より佐藤富夫会長にもお越しいただきました。総会后、せっかくの機会なので佐藤会長による講演会を開催。人材不足のもとでの外国人雇用というテーマで、貴重なお話しをお聞かせいただきました。

さらに、夜には飲食形式の情報交換会も開催。参加の皆さん同士、直接いろいろお話しし、充実した時間を過ごすことができました。



また、大阪支部では2023年12月には学習会も開催しました。親睦行事や学習会は随時行いますので、卒業生の方はぜひ大阪支部の活動に今後ともご参加ください。

◆大阪支部ホームページ

<https://www.sanno-uda.jp/osaka/>

(記：支部長 松本直樹)

広島支部

～広島で開催の 経営士全国研究会議に参画～

第55回 経営士全国研究会議・歯科医院変革フォーラムが、2023年10/14、15日に広島国際会議場にて開催されました。全国から、延べ700名の参加を得て、無事終了いたしました。ご協力いただきました皆様に感謝申し上げます。

この度は、大会実行委員長として小原が、また幹事として角田が参画させていただきました。また、校友会広島支部のメンバーが協力企業の一角で産業能率大学ブースを構え、パネル展会場では産能大学⇒広大夜間大学院⇒日本経営士会と連携する広島版社会人学生プログラムの紹介と23年間の広島学習会の活動内容を展示しました。

産業能率大学校友会におかれましては、早い段階から役員会からの温かいお声がけやご支援を頂戴いたしました。大変心強く支えていただきましたことに、厚く御礼申し上げます。

産業能率大学と日本経営士会とは、創設者が同じ上野陽一先生です。組織同志として、ご縁を益々深くしていければと願っております。

◆広島支部への問い合わせ

(事務局 角田崇文)

E-mail hiroshima@sanno-uda.jp

HP <https://www.sanno-uda.jp/>

<http://docs/hiroshima/>



(記：広島支部支部長 小原啓子)

福岡支部

～産能の絆を再確認～

新年明けましておめでとうございます。2023年が皆様にとりまして実りある年となることをお祈りいたします。

新型コロナウイルスの感染拡大から早4年。昨年5月に感染症法上の位置付けが5類となり、昨今はコロナ前の日常に戻ってきた感があります。インバウンドの入国も緩和され、観光地も以前の賑わいを取り戻しつつあります。情勢不安、円安、物価高騰など多くの不安要素を抱える時代ではありますが変化に対応し上手く乗り切っていきたいですね。

さて、福岡支部は大学通教校友会、九州地区唯一の支部として九州各地に加えお隣の山口県在住者も会員として活動しています。コロナの影響で昨年までオンラインに限定しておりましたが、今年度よりリアルでの活動が復活し本来の支部活動に近づきつつあります。また、短大福岡・佐賀支部、短大長崎支部との交流も再開し、改めて「産能」の仲間として絆を深めていきたいと考えております。今後の予定としまして1月に新年会&学習会、そのあとに春の学習会を計画しています。オンラインの良さとリアルの良さを組み合わせ、会員の皆さんが参加しやすい活動を実施していくことが求められると思います。

福岡支部では今後も“学び”を中心に、会員相互の研鑽と交流を図っていきます。随時会員を募集しておりますので、興味をお持ちの方は事務局までご一報ください。皆さまのご入会を心よりお待ちしております。

(記：事務局 今村純也)

沖縄支部

～沖縄校友会、活動再開!能率会との合同学習開催!!～

こんにちは、沖縄は1月の末頃から桜が咲き始め、2月にはプロ野球やJリーグのキャンプが始まります。昨年はバスケットボールのワールドカップで大いに盛り上がり、観光客もコロナ前の数値に戻りつつあります。

沖縄校友会では、設立13周年記念行事として、7月22日(土)に沖縄青年会館で産能能率会との合同学習会を開催しました。第1部では、法人企業の財務アドバイザーとして活動され、今年度から沖縄校友会新会長に就任した園田芽衣会長(沖縄県ビジネスプランニング事業協同組合代表理事)が「補助金の事業計画の書き方」のセミナーを行いました。第2部では、産業能率大学教授の宮内ミナミ先生が「最新IT技術の動向を知る」のセミナーを行い、補助金やITに関する知識の向上が図られました。

学習会後は懇親会を行い、2次会も含めて親睦を深め、楽しむことができました。本土からも多くの産能ファミリーが来ら

れて、沖縄観光(美ら海水族館、オリオンビール工場見学、ビーチパーティーなど)を楽しんでいただきました。

私たち産能ファミリーもそれぞれの仕事や地域での活動などで沖縄経済に何か貢献できればと思います。人が集まる地域として日本経済・沖縄経済活性化のためにみなさまの沖縄観光をお待ちしております。

今後の予定については校友会沖縄支部のホームページ(<https://www.sanno-uda.jp/okinawa/>)、沖縄の校友会支部(okinawa@sanno-uda.jp)までお問い合わせ下さい。

(記：事務局 西田健治)



産能能率会

～7年目を迎えたALL産能同士の交流の場づくり～

皆様におかれましては新春を清々しい気持ちでお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年は多くのお力添えいただき誠にありがとうございました。

昨年は、他支部や有志のイベントにも参加し、ALL産能同士の交流が深まり、産能能率会の会員数も100名を越えてきました。

7月：沖縄の旅&学習会&BBQ

9月：関東交流会「産能FPフェア in 自由が丘」、静岡支部の定期総会&名古屋の旅

12月：【第8回】定期総会&クリスマスパーティ

この度、定期総会をもって、麻生美恵会長は任期満了により退任いたし、同日をもって、事務局長に就任しました。なお、後任には、志知一政が就任いたしました。

【就任のご挨拶】

「明けましておめでとうございます。この度、会長の大役を仰せつかりました志知一政でございます。産能能率会では、卒業後も皆さんが集い楽しめる場を提供してまいります。是非、お気軽にご参加ください。」

今後のイベント開催は、3月9日（土）にて、学習会&交流会を、本学の会場とオンライン会議ツールZoomを利用したハイブリッド形式で予定しています。先々ですが、7月19～21日（金・土・日）にて、沖縄の旅&学習会も計画中です。今後のイベントのお知らせは、産能能率大学通教校友会の支部HPでご確認ください。

申込先・問い合わせは、noritsu17@sanno-uda.jpへ、ご連絡をお待ちしています。

（記：事務局長 麻生美恵）



めぐろ会

～オンラインによる活動展開中～

皆様明けましておめでとうございます。令和6年が皆さんにとっても、校友会にとっても飛躍の年になることを御祈念いたします。

〈めぐろ会の令和5年の活動〉

めぐろ会はコロナ感染が始まってからオンラインによる活動を続けています。

昨年は新たな取り組みとして校友会会員の方による趣味や特技等の紹介をしていただき、後半は参加者全員での交流会を行いました。

1回目の3月に続き9月には短大校友会茨城支部の橋本さんに単身赴任中の新潟での神社巡りや、茨城での野菜作り等について紹介していただき、後半の交流会では多くの初参加の皆さんとも色々な話をすることができました。

また、活動の中心となっています勉強会は中国語の勉強会だけでしたが、4月～11月まで8回行うことができました。神奈川支部の査さんの熱心な指導のもと、中国の標準語である北京語の発音に重点を置き楽しく勉強しています。

総会につきましては9月に全国の会員の皆さんに総会資料をメールでお送りして決済を仰ぎました。

〈令和6年の活動について〉

めぐろ会へは全国各地から多くの方々に入会していただいていますので、今年もオンラインを中心に昨年と同様の取り組みをしていきます。なお、年末のXmasパーティーは対面による開催も検討して行きます。

〈年会費等〉

入会金、年会費はありません。全国の皆様の入会をお待ちしています。

〈申込や情報はメール、HP、FB等で〉

E-mail: megurokaisannou@jcom.zaq.ne.jp

HP: <https://www.sanno-uda.jp/meguro/index.html>

（記：事務局長 柳澤盛樹）



通教校友会の各支部&各グループ同好会への問合せ先のご案内

通教校友会には、本部と支部・グループ同好会があり、現在18の支部・グループ同好会が活動しています。各支部・各グループ同好会の運営は、それぞれ独立して行われていますので、参加希望の方は直接下記メールアドレスにご連絡をお願いします。

支 部	メールアドレス
北海道支部	hokkaido@sanno-uda.jp
宮 城 支 部	miyagi@sanno-uda.jp
福 島 支 部	fk17shibu@sanno-uda.jp
茨 城 支 部	ibaraki22@sanno-uda.jp
埼 玉 支 部	saitama@sanno-uda.jp
東 京 支 部	tokyo@sanno-uda.jp
千 葉 支 部	chiba17@sanno-uda.jp
神奈川支部	kanagawa@sanno-uda.jp
新 潟 支 部	niigata@sanno-uda.jp
長 野 支 部	nagano@sanno-uda.jp

支部、グループ・同好会	メールアドレス
静 岡 支 部	shizuoka@sanno-uda.jp
愛 知 支 部	aichi@sanno-uda.jp
大 阪 支 部	osaka@sanno-uda.jp
広 島 支 部	hiroshima@sanno-uda.jp
福 岡 支 部	fukuoka@sanno-uda.jp
沖 縄 支 部	okinawa@sanno-uda.jp
産能能率会	noritsu17@sanno-uda.jp
めぐろ会	megu17san@sanno-uda.jp
校友会本部	info@sanno-uda.jp

サンデー毎日の『オススメ大学ランキング』2項目で本学が全国トップ10にランクインしました

2023年9月17日号のサンデー毎日（毎日新聞出版）の記事。このランキングは、サンデー毎日と大学通信が実施した調査で、全国の進学校2000校の進路指導教諭にアンケート調査を行い、そのうちの645校から得た回答結果をまとめたものです。

全国645進学校（高校）進路指導教諭アンケート 本学ランキング

- 小規模だが評価できる大学 **全国 8 位** 1位 国際教育大 2位 武蔵大
3位 国際基督教大
- 面 倒 見 が 良い 大 学 **全国 9 位** 1位 金沢工業大 2位 東北大
3位 武蔵大
- 入学後、生徒を伸ばしてくれる大学 **全国13位** 1位 東北大 2位 東京大
3位 金沢工業大
- 就 職 に 力 を 入 れ て い る 大 学 **全国14位** 1位 明治大 2位 金沢工業大
3位 早稲田大

～第5回関東交流会を開催しました～

2023年9月9日、本学7号館で第5回関東交流会＆産能FPフェアを開催しました。本学講師の税理士の佐々木先生、FPの町田先生をお招きして講演会を開催した後に、自由が丘駅前の北海道バルラベンダーキッチンにて懇親会を開催しました。学習会59名、懇親会39名と多くの方にご参加いただきました。今回は在学生にも参加を呼び掛けており15名の方

にご参加いただきました。

佐々木先生の講義は2023年税制改正のポイント「知らないと損する税金のはなし」として、インボイス制度を中心に解説いただきました。町田先生の講義は「今更聞けない、iDeCoと新NISAの違い「制度から活用方法まで」」として今後の拡充の方向も含めて分かり易く説明して貰いました。



関東交流会は関東地区の各支部、グループ同好会が開催しています。今回は主幹事として埼玉支部が担当しました。次回は茨城支部になります。多数のご参加をお待ちしております。

(記：埼玉支部事務局長 岡佳伸)

経営士全国研究会議 広島大会への参加

2023年10月14日＆15日G7サミットの会場であった広島国際会議場にて、産業能率大学の父 上野陽一先生が創立され経営士会の全国大会が広島で開催されました。本大会の実行委員長を校友会の広島支部小原支部長が担うとのことで活動支援として、校友会本部より佐藤会長・持木副会長・入江副会長・杉山副会長・大場総務部会

長・今村総務部会副部会長の6名が参加しました。

会議は日本全国から2日間延べ700名の方が参加してとても盛大でした。各種講演や座談会が行われ、100円ショップDAISOの創業者矢野会長の座談会があり、その中で「今の教育は“叱らない”方針であるがこれでは将来の日本はダメになる」と述べられ、



小原支部長より次回開催地への会旗引継ぎ

賛否両論あると思いますが一考すべき事案であると感じました。

(記：副会長 杉山純一)

名所めぐり

仙台のシンボル

仙台城跡

仙台城は別名「青葉城」と呼ばれる城郭であり、1601年(慶長6年)に伊達政宗によって築城されました。伊達政宗の活躍については、かつてNHKの大河ド



ラマで「独眼竜政宗」として放映されたので、ご存じの方も多いと思います。

仙台城は廃藩置県によって役目を終えた後も修復を繰り返しながら保存されていましたが、第二次世界大戦時の空襲により焼失してしまいました。

仙台城跡周辺に広がる青葉山公園には伊達政宗の騎馬像が建っています。この騎馬像は令和4年3月に発生した地震により損傷し、修復作業が進められておりましたが、令和5年3月に元の場所に戻ってきました。仙台のシンボルでもありますので無事に戻ってこられ良かったと思います。



また青葉山公園に隣接して「宮城縣護國神社」があります。仙台城の本丸

があった場所に建てられました。この神社には、明治維新から大東亜戦争に至るまでの間に戦没した官軍が祀られています。仙台城があった場所にあるため伊達政宗が祀られていると勘違いする人が多いとのことです。伊達政宗はこの場所から4km程離れた青葉神社に祀られています。



仙台市中心部から車で約20分の場所にある青葉山公園。標高約130mの位置から市内を見下ろすと、まさに天下を取った政宗になった気分になれます。仙台の観光といえば、七夕、光のページェントなどが有名ですが、青葉山公園にもぜひお立ち寄りください。

(記：宮城県在住 千葉晃)

2024年9月14日(土曜日)東京プリンスホテルへ集まろう!!

産業能率大学通教校友会25周年記念イベント

第5回 校友のつどい(全国交流会)開催のお知らせ

産業能率大学通教校友会は、2024年で設立から25年を迎え、会員数も19,000人を超えるまで成長してまいりました。そこで校友会事業の積極的推進、会員の皆様への感謝の意、会員相互の親睦を図りたいと皆様のご要望を兼ねて、節目となるこの年に「25周年記念 校友のつどい」を開催する運びとなりました。懐かしい恩師・校友との再会で、旧交を深める何よりの機会となると思います。

開催日：2024年9月14日(土曜日)

場 所：東京プリンスホテル 東京都港区芝公園 3-3-1

受 付：11:20～

講演会：12:00～ 産業能率大学 鬼木和子学長

親睦会：13:30～ 恩師を囲んでの懇親会・表彰式・ミニライブ



沖縄バンドの和(なごみ)

メジャーデビューの
大山百合香

閉 会：15:50

申込方法(参加費)・恩師のご参加者名につきましては「はなみずき42号」にてお知らせいたします。参加していただく会員の皆さまが、親睦を深め、飲んで、喋って、楽しんでいただけるような企画を盛り込んでいきます。

是非ともご検討いただき、皆さまの参加を心よりお待ちしております。

(記：総務部会副部長 麻生美恵)

INFO：三井住友トラストVISAゴールドカードの発行について

三井住友トラスト・カード株式会社と産業能率大学通教校友会とが昨年末に業務提携契約を取り交わしました。通常のゴールドカードよりお得な年会費で入会でき、各種のサービスを利用＆活用できるとのことです。なお、詳細は同封しましたご案内書を参照願います。入会の是非に関しましては、各人の個人責任により判断されて下さい。

表紙写真の解説

熊本市民の心の拠り所となっている熊本城は、1607年(慶長12年)に熊本藩初代藩主の加藤清正公によって築城されました。熊本城内には加藤神社があり、熊本では現在でも、清正公のことを「せいしよこさん」と親しみを込めて呼んでいます。

熊本城は西南戦争直前の火災で天守や本丸御殿が消失し、第二次世界大戦後に復元されましたが、平成28年に起きた熊本地震によって建物や石垣が崩壊するなど甚大な被害を受けました。しかし、今では天守閣全体は復旧されています。完全な復旧はまだ道半ばですが、ぜひ熊本城を訪れて、天守閣の最上階から、復旧が進む熊本城と熊本市内の街並みを堪能されてはいかがでしょうか。

(記：熊本出身 萩尾暁子)

異動の際には必ず連絡を

連絡先：info@sanno-uda.jp

卒業してから、住所、姓名が変わりましたら、必ず通教校友会事務局へご連絡ください。毎年、会報を卒業時の住所へ送付していますが、かなりの数が転居先不明で返戻となります。連絡する際には、方書まで正確にお知らせください。

編集後記

あけましておめでとうございます。はなみずき41号の発行にあたり各支部・各グループ同好会役員の皆さまのご協力をはじめ、原稿・写真のご提供など、ご協力、ご支援をいただきました全ての皆さまへ心より感謝申し上げます。

新型コロナが5類に移行となり、4年ぶりに対面での活動も段々と戻ってきており、その後の親睦会等で親睦の輪を広げ更なる活性化への道が見えてきたこの頃、会員のあの人「やりたいことがあるなら、迷う必要はない、やればいい。失敗することなんて考える必要はない。やらずに成功をつかむ人はいないのだから。」と言っています。会員の皆さん「校友会活動のイベントに参加するのはいつですか?」「今がその時では?」

本年も会員の皆さまのご支援とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

編集部員：末瀬勝也、福寿規恵、岡佳伸、牛山裕一、高橋英治

富永しのぶ、堀内勝夫、杉山純一(記)

印 刷：渡辺印刷(株)

※会報掲載の記事・写真等の無断掲載を禁止します。

産業能率大学オリジナルグッズの一般販売について

卒業生、在学生の方をはじめ、本学にご縁のある皆様にお使いいただける「産業能率大学オリジナルグッズ」（通称SANNOオリジナルグッズ）をオンラインでご購入いただけます。

各商品の詳細や購入方法につきましては、産業能率大学出版部のホームページでご確認いただけますので、ぜひご利用ください。

<https://www.sannopub.co.jp/>

グッズページへのアクセス方法

ご購入は、産業能率大学出版部ホームページ内のECサイトをご利用ください。

左記URLまたはQRコードでサイトにアクセスし、トップページ上段の【SANNO Original goods】または【Pick Up 産業能率大学オリジナルグッズ ONLINE STORE】の画像をクリックしてください。

ECサイトをご利用できない場合のお問い合わせ先
 (株)産業能率大学出版部 (TEL:03-6432-2536)



SANNOオリジナルグッズ おすすめ商品

SANNOオリジナルスカーフ(赤・青) ¥8,000



首に巻いたり、バッグに付けたり、普段使いしていただけるドット柄の色彩やかなスカーフ。本学の校章やエンブレムに用いられている「アメリカ・ハナミズキ」をワンポイントで入れています。サイズは約30cm×約130cm、シルク100%製です。

SANNOオリジナルネクタイ(赤・青) ¥6,000



本学の校章やエンブレムに用いられている「アメリカ・ハナミズキ」を全体に施したデザインのネクタイです。白いシャツによく映える鮮やかな色合いです。長さは約143cm、シルク100%製です。

※価格には消費税が含まれています。送料は別途発生いたします。

厚生労働省「専門実践教育訓練給付金」指定講座(給付金最大105万円)※

※「経営管理」、「会計マネジメント」、「税務マネジメント」が対応コースです。

産業能率大学大学院 総合マネジメント研究科(修士課程) 2024年4月入学生を募集中です。

●産業能率大学大学院とは

本学の大学院(通学課程、2年制、4月入学)には「経営管理」「会計マネジメント」及び「税務マネジメント」(税理士の一部受験科目免除)の3コースがあります。通学課程の大学院ですが、平日の夜間授業(午後7時から開始)や土・日曜日の集中授業、一部オンライン授業等によって、仕事をしながら学修・研究活動ができるよう学びやすい環境を整えています。また、卒業生には、入学金の全額免除などの特典もあります。

<通信教育課程卒業生の特典>

1. 入学金を全額免除します。
 2. 卒業時の成績評価が、GPA基準で2.4以上の方で、3年以上の実務経験を有する方は「学内推薦」に応募できます。(注1)
- (注1) その他、コースによって、実務経験や税務または会計分野の基礎知識が必要です。選考後、「学内推薦」が決定した方は、入学試験に際して「筆記試験(小論文)」を免除します。また、学内推薦以外に学内一般入試もあります。大学院の概要や試験の詳細は、本学大学院のホームページをご確認ください。

<https://www.sanno.ac.jp/graduate/>

【トピックス】

- ・2024年1月10日(水)・2月12日(月・祝)オンライン開催 大学院入学説明会に、ぜひご参加ください。

本学の大学院に進学・入学をご検討されている方を対象に、大学院入学説明会を実施しています。具体的には、詳細が決まり次第、本学通信教育課程のホームページでご案内します。ぜひご参加ください。

- ・2024年度大学院入試日程のご案内
 (2024年4月入学をご検討の方は、以下の出願期間にご留意ください。)

【第3回】

出願期間：2024年2月7日(水)～2月21日(水)
 入学試験日：2024年3月3日(日)

【第4回】(ただし、「経営管理コース」のみ)

出願期間：2024年3月6日(水)～3月21日(木)
 入学試験日：2024年3月31日(日)

お問い合わせ先

産業能率大学 大学事務部 大学院事務課

直通電話：03-3476-3500(受付時間 平日9時30分～17時)

2023年度企画部会事業報告（中間報告）

○企画部会の役割

- ・ 校友会相互の親睦と研鑽を図り、現役学生との交流を深め母校の存在、高揚のための企画・立案・実行することを目標に活動しました。

1. 新規会員への記念品贈呈

- ・ 2023年3月期卒業生(1,341名)の内1,289名(加入率96.1%)の新規会員に対して贈呈しました。

2. 支部長・事務局長会議の開催

- ・ 2023年11月11日（土）予定通り開催。

3. 奨学金の給付

- ・ 現役学生（通信教育課程在籍）への支援として2023年12月に給付予定です（10名）。

4. 支部総会への出席

- ・ 埼玉支部に2023年9月2日（土）、大阪支部に2023年9月23日（土）に要請があり出席しました。

5. 新支部促進のサポート

- ・ 適宜対応して行く予定です。

6. 関東交流会の支援

- ・ 2023年9月9日（土）に開催した関東交流会を支援しました。

7. 第5回「校友のつどい（全国交流会）」の企画・立案・検討

- ・ 通教校友会相互の連携を図り、校友会活動の充実を目的に「第5回 校友のつどい（全国交流会）」の2024年9月14日（土）の開催に向け企画・立案・検討中です。

1. 支部活動を円滑に行うため本部に対する要望事項

要 望 事 項	回 答
* 北海道支部 ・大学教員派遣を年2回にして欲しい 関東圏は講師も多く、人も集まり、場合によっては本学利用などでもできるため、今の予算でも年2回の学習会が可能であるが、遠い地方は、講師も少なく、招聘の際の交通費だけで大きな金額となるため1回しか講師を呼んでの学習会を開催することができない。2回やるには自支部内での講師講演となるため、学習会に限られた視野になってしまう。 ・学習会の先生には是非とも懇親会にも参加していただきたい。そのための体制づくり、たとえば前泊と当日泊の宿泊費が出るようにしてもらうことや、本学にて声を掛けてもらうときに、絶対条件とまではいかなくても配慮して欲しい。支部会員にとって本学講師と対話できる機会が限られている(今は年1回以下)ため、学習会後の懇親会の時間も非常に貴重な時間であるため。純粹に学習会を生涯学習として参加した会員もいれば、先生とのコミュニケーションを楽しみにしている世代も支部会員には多いため。	・ 今回の支部長・事務局長会議で賛同が得られれば、2年を時限として行います。予算は予備費から支出します。 ※全体討論の議案とします。 ・ 宿泊費につきましては、規程改定を検討します。先生の懇親会参加につきましては、先生のご判断にお任せします。
* 宮城支部 ・ 特に無し。	
* 福島支部 ・ 特に無し。	
* 茨城支部 ・ 特に無し。	
* 埼玉支部 ・ 校友会HP、各支部のHPのバージョンが古すぎるので、新しくして欲しい。	・ 校友会HP改修をします(バージョンは古いタイプのものではありません)。各支部のHPは各支部でご対応願います。
* 千葉支部 ・ リクエストベースでの、講師派遣等。	・ ※当日確認
* 東京支部 ・ 特に無し。	
* 神奈川支部 ・ ①卒業生に対する校友会入会の案内について 卒業生に対する校友会入会の案内は、本部校友会に入会に限るものであり、支部校友会には別に入会する必要がある事を理解されない事が多い。以前から指摘がありますが、現在も同様の発言が聞かれます。対策として、機関紙において支部校友会の案内はされていますが、そのほかに手立てがあるかを検討していただければと思います。 ・ ②ZOOM のアカウントの貸与について 産能短大では 3 つ zoom アカウントを本部で取得していて、予約制で各支部に権限を貸与させてくれるとの情報もあり、当校友会においても似たような対応をしていたらと思います。	・ 良い案があれば教えていただければと思います。 ※全体討論の議案とします。 ・ 支部活動助成金を5万円から8万円に増額した経緯は前回ご説明した通り、これら環境を整備するためのものでもあります。まずは支部活動助成金のご活用をお願いします。
* 長野支部 ・ 特に無し。	
* 新潟支部 ・ 特に無し。	

1. 支部活動を円滑に行うため本部に対する要望事項

要 望 事 項	回 答
* 静岡支部 ・ 特に無し。	
* 愛知支部 ・ 新型コロナウイルス感染予防のための非常事態宣言で校友会活動がリアルから非対面へ変化。同時に校友会役員候補を見出す機会がなくなっています。そのため、役員編成のやりくりが地区で困難を迎えています。早めに従来の組織体制を改善するなどの検討をお願いしたい。 (事例) 本学事務局集約体制で地区は支部体制から代議員もしくは幹事体制への変革	・ コロナ感染が収束されつつ、対面活動も増えつつありますので、今後の校友会活動にご協力をお願いします。
* 大阪支部 ・ 特に無し。	
* 広島支部 ・ 特に無し。	
* 福岡支部 ・ 以前は、役員会、学習会等の事業を、一堂に会して実施していた。しかし、コロナ禍(R2・1月)以降、ZOOMによるオンライン会議を導入し、現在では両者の良いところを取り入れ効率的な活動を目指している。 ・ 年度の事業計画や予算の審議、定期総会の協議等重要事項と思われる内容の役員会に関しては、オンラインでは十分な協議が出来なく、一堂に会した協議が必要。 ・ 役員会は通常福岡市内で実施しているが、役員の中には、他県から時間と交通費を負担し出席していただいている方もいる。 ・ そこで、本部に対する要望として、役員会等会議に①他県からの出席者、または、②片道50km以上の役員、には①、②何れか1つ)、交通費の補助をお願いしたい。これについては、他の支部にも共通することであると思うのでご検討いただきたい。	・ 支部活動助成金を5万円から8万円に増額しましたので、まずは支部予算内でのやりくりをお願いします。
* 沖縄支部 ・ 特に無し。	
* 産能率会 ・ 支部活動の事業計画を立案するにあたり、次年度の行事を年間でお知らせいただくと大変助かります。 ※支部の月行事や同日との重複を避けたいため ・ 関東交流会の行事ですが、本年、第5回(2023.9/9)を終了しました。 運営方法を、主幹事の持ち回りから、来年度より、各支部代表者で事前打合せに、本部役員の参画をいただき、ご支援・ご指導をお願いしたいです。	・ 代議員会(7月第1土曜日)、支部長・事務局長会議(11月第2土曜日)の日程をまず押さえていただければと思います。 校友のつどいに関しましては事前連絡をしておりますのでご確認願います。 ・ 了解しました。
* めぐろ会 ・ 会議等において学長や会長が挨拶をしている様子をZOOM参加者にも見えるようにして欲しい。 ・ 会議等において資料は事前にメールで参加者に送って欲しい(特にZOOM参加者へ)。	・ 現状のスタイルを踏襲します。 ・ 事前にメールで送っております。

2. 支部活動を活性化するための大学に対する要望事項

要 望 事 項	回 答
* 北海道支部 ・ 特に無し。	
* 宮城支部 ・ 特に無し。	
* 福島支部 ・ 特に無し。	
* 茨城支部 ・ 特に無し。	
* 埼玉支部 ・ 可能であれば、来年の秋の卒業生からIVYホール以外でも良いので、支部の会員の獲得にもつながるので、卒業パーティを開催して欲しいです。 ・ HPの校友会情報を見つけやすくして欲しい。 （住所変更手続方法が、校友会情報の中にあり、分かりにくいので、卒業生向け情報からすぐ見つけられるようにして欲しい。）	・ ・
* 千葉支部 ・ 特に無し。	
* 東京支部 ・ 特に無し。	
* 神奈川支部 ・ 引き続き、ご講義いただける講師の派遣をよろしくお願いします。	
* 長野支部 ・ 特に無し。	
* 新潟支部 ・ 特に無し。	
* 静岡支部 ・ 特に無し。	
* 愛知支部 ・ 地区活動は学生会、大学校友会、短大校友会の3社を一体化させないと今後の活動等に支障あり検討を即します。	・

2. 支部活動を活性化するための大学に対する要望事項

要 望 事 項	回 答
* 大阪支部 ・ 大阪市内にある産業能率大学西日本事業部内のセミナー室を、校友会の学習会・総会会場として貸していただけますか？(当然ながら立ち合いの職員さんの日当等はお支払いします)	・
* 広島支部 ・ 特に無し。	
* 福岡支部 ・ 特に無し。	・
* 沖縄支部 ・ 特に無し。	・
* 産能能率会 支部案内希望者のお知らせですが、住所等、お知らせいただきありがとうございます。 可能であれば、Eメールアドレスでの希望者への発信できるように、アドレスを、さくらメール(支部アドレス)に送付いただくと大変助かります。 ※住所ラベルや封筒&案内や切手代や作業等が、予算削減・時間の効率化	
* めぐる会 ・ 特に無し。	・

その他の議題

1. 代議員会、支部長・事務局長会議、他の宿泊について

代議員会、支部長・事務局長会議等の会議や公式行事等において、遠方者の前泊と当日宿泊を認めるか否か。

理由) これらの会議等に「親睦と交流」という主旨も入っている、もしくは加えるのであれば、遠方者の前泊と当日宿泊の必要性も認めては良いのではないか。

前泊は会議に出席するために必要な場合。当日は懇親会やその他の校友会正式活動と認める活動への参加に必要な場合。

2. 宿泊料の高騰による宿泊料金等の見直しについて。(別添 規程参照)

現行の宿泊料は1万円が上限、泊数などの規程なし(申請書には1泊)、原則・片道3時間以上

例) アワーズイン阪急 2016年7月29日6,900円、2020年5月11日4,300円、2021年9月11日6,600円→2023年11月11日13,200円 しかも予約は困難

本日/ホテルマイステイズ五反田駅前19,440円、スーパーホテル池袋西口17,100円、アパホテル渋谷道玄坂上30,258円、ダイワロイネット東京大崎27,150円など

(11/7YAHOO!より)

宿泊料がいくらというものも大切であるが、目的は、その活動に参加・出席することであり、宿泊はその手段なのではないか?

宿泊が必要な場合の活動については実費精算としてはどうか。上限の設定は必要か?

必要であればいくらにするか? 例) 1泊2万円とするか

2023年8月26日(土)に北海道支部の学習会の日のホテル代は4万円以上の部屋しか空いてなかった。これでは講師が来ても日帰りせざるを得ない。

1と2を改定する場合は2024年度代議員会に改定案を提出します。

3. 宿泊料については、講師派遣(招聘)の際の見直しも必要なのではないか

現在の大学教員派遣の際のホテル代は大学の規定どおりとなっており、9,300円/1泊となっている。

1、2、3を改定する場合は2024年度代議員会に改定案を提出します。

4. 支部総会等への本部役員派遣(招聘)について

その必要性や要望申請方法についての意見交換

5. 規程の一部改定案

支部新規入会案内郵便費助成金の支給に関する規程 第6条助成金の支給金額 改定案

現行	改定案
助成金の金額は、支部新規入会案内の送付者について一人当たり <u>84 円</u> とする。 また、郵便切手(定形 25 g 以下)価格が今後値上がりした場合は <u>その金額</u> とする。	助成金の金額は、支部新規入会案内の送付者について一人当たり <u>84 円まで</u> とする。 また、郵便切手(定形 25 g 以下)価格が今後値上がりした場合は <u>その金額まで</u> とする。

この規程は助成金となります。ハガキ 63 円または 94 円切手で送付することも考えられますが、規程金額以下の場合はその金額で、以上の場合は上限として助成されます。

6. 規程の一部改定にむけて

支部永年活動助成金の支給に関する規程について意見交換

原則、申請制。周年事業(総会)開催などの規程なし。申請期間も設けられていない。

今回はコロナ禍もあったため該当する場合は3年。それ以外は原則当年限りとするか、または、2年までと幅をもたせるか？

7. 支部永年活動の再確認 (添付資料の確認)

8. 名刺作成の申請方法

9. 申請書等の㊟をハンコレス

10. 代議員会の地方開催について

2024 年 7 月 6 日の代議員会の地方開催の可否について。年内いっぱいを期限に開催していただける支部を募集します。

11. 都道府県別校友会員数と新入会者一覧

12. 卒業確定通知書同封の支部 P R 誌の原稿について

産業能率大学通教校友会
理事会及び代議員会並びに部会への出席に係る交通費等の支給に関する規程

分類番号：議一程 002

制定日：2002 年 7 月 13 日

改定日：2015 年 7 月 11 日

（目的）

第 1 条 この規程は、名誉顧問、顧問及び会長、副会長、理事、監事（以下「本部役員」という。）、代議員並びに各種部会の会員が、定例・臨時理事会及び定期・臨時代議員会又は各種部会（以下「会議」という。）に出席する場合の交通費及び宿泊代（以下「交通費等」という。）に関して必要な事項を定める。

（交通費等の支給条件）

第 2 条 名誉顧問、顧問及び本部役員並びに代議員が、定例・臨時理事会又は定期・臨時代議員会に出席する場合は、その都度交通費等を支給する。

2 各種部会の会員が会議に出席する場合は、その都度交通費等を支給する。

（交通費の対象）

第 3 条 交通費は、自宅から目的地までの運賃、時間、距離等において、最も合理的な交通機関を利用して移動した実際区間の実費を支給する。但し、航空機の特別料金及び JR のグリーン車・グランクラス等の料金は支給しない。

（宿泊代の支給）

第 4 条 前条に定める交通機関を利用した移動時間が、原則として片道 3 時間以上の場合は、宿泊代を支給する。

2 前項に定める宿泊代は、1 万円を上限とする。

（交通費等の申請方法）

第 5 条 交通費を申請する場合は、別紙 1 の「産業能率大学通教校友会 交通費申請書」（以下「申請書」という。）を産業能率大学通教校友会事務局（以下「事務局」という。）へ提出するものとする。

（交通費等の支給方法）

第 6 条 交通費等の申請があった場合、事務局は申請書の内容を審査し、第 3 条に定める交通費並びに第 4 条に定める宿泊代の要件を満たすと判断した分について、会議の終了後、申請書に記載されたゆうちょ銀行の口座に交通費等を振り込むものとする。

産業能率大学通信教育事務局 通信教育学務課 様

産業能率大学通教校友会 交 通 費 申 請 書	
(	出席者用： 20 年 月 日開催分

20 年 月 日

産業能率大学通教校友会 会長殿

以下のとおり申請いたします（□欄は該当する分にチェックしてください）。

備考：本申請書に航空券またはツアーの領収書を添付（FAXの場合はコピー）してください（JR、バス、私鉄の分については不要です）。 本用紙に記載された個人情報、交通費等支給の事務のみに使用します。
--

1. 利用区間 □ 航空機（ ）空港～（ ）空港
- 利用方法 □ JR（ ）駅～（ ）駅
- 私鉄（ ）駅～（ ）駅
- 各種ツアー（名称 ）1泊
- バス その他区間（ ）～（ ）

2. 運賃・料金

- 航空機 特割運賃（往復） 円
- JR 片道運賃（ ）円×2＝ 円
- JR 片道特急料金（ ）円×2＝ 円
- 私鉄 片道運賃（ ）円×2＝ 円
- 各種ツアー 円

*自由が丘駅から本学までのバス代、及び各種ツアー代に含まれ場合のバス代は支給しない。

- バス その他区間 片道（ ）円×2＝ 円

合計 円

- 宿泊 なし

- 宿泊代（要領収書） 円（1泊）

*宿泊代は、原則として片道3時間以上の場合に支給し、1万円を上限とする。

氏 名 印

振込先 ゆうちょ銀行

記号 番号

口座名義

受付印

<送付先>

住 所：〒158-8632 東京都世田谷区等々力 6-39-15 FAX：03-3704-8205

産業能率大学通教校友会事務局 宛（産業能率大学通信教育事務局気付）

産業能率大学通教校友会 支部永年活動助成金の支給に関する規程

分類番号：助一程 006

制定日：2011 年 6 月 1 日

改定日：2022 年 7 月 2 日

（目的）

第 1 条 この規程は、産業能率大学通教校友会 都道府県支部およびグループ・同好会（以下「支部」という。）の設立後、継続的に活動している支部に対して支給する支部永年活動助成金（以下「助成金」という。）に関して必要な事項を定める。

（助成金の種類）

第 2 条 支給する助成金の種類は、次の各号のとおりとする。

- (1) 支部活動 10 周年助成金
- (2) 支部活動 15 周年助成金
- (3) 支部活動 20 周年助成金
- (4) 支部活動 25 周年助成金
- (5) 支部活動 30 周年助成金

（支給対象年数の計算方法）

第 3 条 助成金の支給に係る支部活動の経過年数は、支部設立を認められ、支部設立総会を開催した日から起算するものとする。

（助成金の申請方法）

第 4 条 助成金を申請する場合は、別紙 1 の「産業能率大学通教校友会 支部永年活動助成金申請書」（以下「申請書」という。）を産業能率大学通教校友会事務局（以下「事務局」という。）へ提出するものとする。

（助成金の支給方法）

第 5 条 支部から助成金の申請があった場合、事務局は前条に定める申請書類の内容を審査し、申請書に記載された金融機関の口座に助成金を振り込むものとする。

（助成金の支給金額）

第 6 条 助成金の支給金額は、次の各号のとおりとする。

- (1) 支部活動 10 周年助成金
金 10,000 円
- (2) 支部活動 15 周年助成金
金 15,000 円
- (3) 支部活動 20 周年助成金

金 2 0, 0 0 0 円

(4) 支部活動 2 5 周年助成金

金 2 5, 0 0 0 円

(5) 支部活動 3 0 周年助成金

金 3 0, 0 0 0 円

産業能率大学通教校友会 支部永年活動助成金申請書

20 年 月 日

産業能率大学通教校友会 会長殿

「産業能率大学通教校友会 支部永年活動助成金の支給に関する規程」に基づき、以下のとおり助成金の申請をいたします。

* 該当する助成金の種類にチェックし、支部設立年月日をご記入ください。

- ☐ 支部活動 10 周年助成金 (支部設立年月日 年 月 日)
- ☐ 支部活動 15 周年助成金 (支部設立年月日 年 月 日)
- ☐ 支部活動 20 周年助成金 (支部設立年月日 年 月 日)
- ☐ 支部活動 25 周年助成金 (支部設立年月日 年 月 日)
- ☐ 支部活動 30 周年助成金 (支部設立年月日 年 月 日)

1. 支部名 支部
2. 代表者名 印
3. 振込先 ☐ ゆうちょ銀行 記号 番号
- ☐ 銀行・信金・信組・他 支店
- 普通・定期・貯蓄 預金 口座番号
- 口座名義

(該当する□欄にチェックしてご記入ください/該当する金融機関、預金種別を○で囲んでください)

4. 活動の理念、今後の活動方針等

<送付先>

住 所：〒158-8632 東京都世田谷区等々力 6-39-15 TEL 03 (3704) 8298

産業能率大学通教校友会事務局 宛 (産業能率大学通信教育事務部気付)

事務局使用欄

受付印

支部永年活動(助成金)一覧

		設立年月	設立年度	10周年	15周年	20周年	25周年	30周年
1	北海道支部	1999年7月	1999	2009	2014	2019	2024	2029
2	神奈川支部	1999年10月	1999	2009	2014	2019	2024	2029
3	福島支部	2000年4月	1999	2009	2014	2019	2024	2029
4	愛知支部	2000年4月	1999	2009	2014	2019	2024	2029
5	東京支部	2000年7月	2000	2010	2015	2020	2025	2030
6	静岡支部	2001年4月	2000	2010	2015	2020	2025	2030
7	宮城支部	2001年4月	2000	2010	2015	2020	2025	2030
8	広島支部	2003年8月	2003	2013	2018	2023	2028	2033
9	福岡支部	2006年2月	2005	2015	2020	2025	2030	2035
10	大阪支部	2006年8月	2006	2016	2021	2026	2031	2036
11	長野支部	2009年8月	2009	2019	2024	2029	2034	2039
12	沖縄支部	2010年9月	2010	2020	2025	2030	2035	2040
13	新潟支部	2014年3月	2013	2023	2028	2033	2038	2043
14	埼玉支部	2016年3月	2015	2025	2030	2035	2040	2045
15	産能能率会	2017年5月	2016	2026	2031	2036	2041	2046
16	千葉支部	2017年9月	2017	2027	2032	2037	2042	2047
17	めぐろ会	2017年12月	2017	2027	2032	2037	2042	2047
18	茨城支部	2022年10月	2022	2032	2037	2042	2047	2052

※ 支給対象年数計算:この規程による支部活動の経過年数は、支部設立を認められ、設立総会開催日から起算する。

お祝い金

10年 10,000円
15年 15,000円
20年 20,000円
25年 25,000円
30年 30,000円

名刺作成申請書（手書き不可）

2023 年度

産業能率大学通教校友会 支部長・事務局長用 名刺作成申請書 誓約書

20 年 月 日

産業能率大学通教校友会 会長殿

下表の内容で、産業能率大学通教校友会の名刺作成を申請します。

項目	内容
肩書	支部 グループ・同好会 (○をつけてください 支部長・会長 事務局長)
氏名	
ふりがな（ローマ字）	
住所	〒
電話番号	
メールアドレス	
サイトアドレス	

※この申請書はそのまま名刺になります。手書きではなく、PCで作成してください。

※名刺の作成は1年度につき1セットに限り本部費用です。

誓約書

私は、作成した名刺を「産業能率大学通教校友会の業務」においてのみ使用することを誓約いたします。

署名

20 年 月 日

名刺は以下に送付してください。

住所 〒

宛先

電話番号

<申請書送付先> 住 所: 〒158-8632 東京都世田谷区等々力 6-39-15 TEL03(3704)1436

産業能率大学通教校友会事務局宛(産業能率大学通信教育事務部気付)

事務局使用

【大学】都道府県別校友会員数と新入会者一覧（2023年9月現在）

2023年9月15日時点ではなみずきが届いている人数

県別	参考	新卒者校友会員数			当該支部名
	都道府県別校友会員数	22/9月卒	23/3月卒	合計	
北海道	454	9	23	32	北海道支部
青森県	78	4	6	10	(宮城支部)
岩手県	135	0	3	3	(宮城支部)
宮城県	221	4	18	22	宮城支部
秋田県	49	1	0	1	(宮城支部)
山形県	54	1	5	6	(宮城支部)
福島県	146	1	9	10	福島支部
茨城県	358	5	16	21	茨城支部
栃木県	268	8	16	24	(埼玉支部)
群馬県	581	3	52	55	(埼玉支部)
埼玉県	1473	33	92	125	埼玉支部
千葉県	931	30	110	140	千葉支部
東京都	3458	114	324	438	東京支部
神奈川県	2608	72	186	258	神奈川支部
新潟県	234	3	10	13	新潟支部
富山県	103	4	6	10	(新潟支部)
石川県	55	0	3	3	(新潟支部)
福井県	15	0	3	3	(大阪支部)
山梨県	65	3	4	7	(神奈川支部)
長野県	274	7	9	16	長野支部
静岡県	405	15	22	37	静岡支部
岐阜県	136	2	7	9	(愛知支部)
愛知県	726	24	34	58	愛知支部
三重県	120	5	10	15	(愛知支部)
滋賀県	101	2	7	9	(大阪支部)
京都府	192	5	12	17	(大阪支部)
大阪府	886	20	68	88	大阪支部
兵庫県	410	10	44	54	(大阪支部)
奈良県	91	3	11	14	(大阪支部)
和歌山県	107	0	4	4	(大阪支部)
鳥取県	16	1	0	1	(広島支部)
島根県	30	1	1	2	(広島支部)
岡山県	87	3	5	8	(広島支部)
広島県	255	6	11	17	広島支部
山口県	69	2	1	3	(広島支部)
徳島県	27	3	3	6	(大阪支部)
香川県	67	2	6	8	(広島支部)
愛媛県	42	3	2	5	(広島支部)
高知県	25	0	1	1	(広島支部)
福岡県	359	23	33	56	福岡支部
佐賀県	38	1	5	6	(福岡支部)
長崎県	60	1	6	7	(福岡支部)
熊本県	90	4	6	10	(福岡支部)
大分県	57	1	5	6	(福岡支部)
宮崎県	47	3	4	7	(福岡支部)
鹿児島県	100	0	5	5	(福岡支部)
沖縄県	141	9	13	22	沖縄支部
合計	16244	451	1221	1672	

◆是非、産業能率大学通教校友会のホームページをご覧ください。
<https://www.sanno-uda.jp/>

卒業後に住所や氏名が変更になった場合も、こちらのホームページからご連絡ください。

◆産業能率大学のホームページには卒業生向けのページがあります。
<https://www.sanno.ac.jp/tukyo/graduation/index.html/>

卒業後に卒業証明書や成績証明書が必要になった場合は、こちらからお願いします。

福岡支部

卒業生の皆様、ご卒業おめでとうございます。苦勞を乗り越え見事に卒業された皆様を心より祝福いたします。福岡支部の活動としては、定期的に学習会、懇親会、研修視察等を開催し交流を図っています。幅広い年齢層に加え様々な職業の方々が集う校友会は、異業交流の場としてとても大切な役割を果たしています。世代を超えて色々な人々と接することで多くのことを学び、人間的にも成長できると実感しています。コロナ禍で環境が一変し、今後はオンラインとリアルを組み合わせ会員の皆様が少しでも活動に参加しやすいような事業を計画・実施していきます。卒業後の研鑽の場としてぜひ福岡支部をご活用下さい。皆様のご入会をお待ちしております。

【お問い合わせ先】 福岡支部事務局 今村純也 fukuoka@sanno-uda.jp



茨城支部 ～卒業生の皆様、ご卒業おめでとうございます～

コロナ禍により対面でのスクーリングや会場の科目修得試験ができない中、色々と工夫しながら学習を進めて単位を取得し卒業されたこと、本当にお見事でございます。この経験は、今後のビジネスライフや人生に大いに役に立つことと確信しております。ただ人間は学びを継続していかなければ必ず忘れてしまいます。是非、茨城支部を生涯学習の場として、これから一緒に楽しく未来に向かい進んでいきましょう！！

茨城支部は、昨年10月1日に産声を上げたばかりの18番目の支部です。茨城県は広大な面積、陸、海、空、山、川、湖、沼等何でもござい！実は隠れ魅力度NO1(笑)。ご入会いただき是非皆さんの地元の魅力を教えてください！お待ちしております。

ホームページ <https://www.sanno-uda.jp/ibaraki/index.html> 支部長 倉持 剛



産能能率会 ～6年目を迎えたALL産能同士の交流の場を深める場づくり～

ご卒業おめでとうございます。

産能能率会は、ALL産能を挙げ、北は北海道、南は沖縄まで、全国に会員がいます。卒業生と現役学生の「産能」であれば、どこかの支部、どこかの学生会、または、どこにも所属されていない方も、皆さんに入会資格のある、グループ・同好会です。

ALL産能として、卒業生(校友会)、現役学生(準会員)で、我が校を盛り上げていきたいと思っています。入会金・年会費は、必要ありません。入会を心よりお待ちしております。

今後のイベントのお知らせは、産業能率大学通教校友会の支部HPでご確認ください。
入会・問い合わせ: noritsu17@sanno-uda.jp 会長 麻生美恵

めぐろ会 《卒業後も学びの場の共有を》

卒業生の皆さん、コロナ禍での勉強は大変だったと思いますが、ご卒業おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

めぐろ会は大学通教校友会だけでなく短大校友会にもあり一緒に活動しています。主な活動は年末のクリスマスパーティーや講演会を中心に、各種の勉強会を行っています。勉強会は校友会員を講師として、いろいろな資格や職場でのキャリア等を生かした内容を、校友会員や在校生の皆様と共に学び合う交流の場です(講師も募集しています)。

現在はオンラインによる活動中心ですので、全国各地からも参加し易いと思いますので、支部と共にめぐろ会への入会もご検討ください(入会金、年会費、勉強会参加費はありません)。めぐろ会の活動内容等はHP(大学、短大の校友会HPより検索できます)やFBで。お問い合わせや入会申し込みは→(事務局長 柳澤盛樹 megu17san@sanno-uda.jp)



2022年のクリスマスパーティーは ZOOM と対面会場からの中継で開催しました。

会長

ご卒業おめでとうございます。
晴れて学位記を授与された皆様、ご卒業誠にありがとうございます。
心よりお祝い申し上げます。
今日の良き日を迎えたのは、学ぶ事を決意され日々時間をやりくりしながらも学業に取り組んだ結果であり、新たな一歩でもあります。
さて、校友会支部・グループ同好会も18となり独自の活動・親睦・研鑽を行っています。ご卒業されました皆様にはぜひ支部・グループ・同好会に入会され、これまでに習得された知識と経験を活かしご活躍される事を期待しております。
皆様の入会を心よりお待ちしております。
産業能率大学通教校友会 会長 佐藤 富夫



お知らせ

ご卒業おめでとうございます。
また、「産業能率大学通教校友会」に入会いただきありがとうございます。

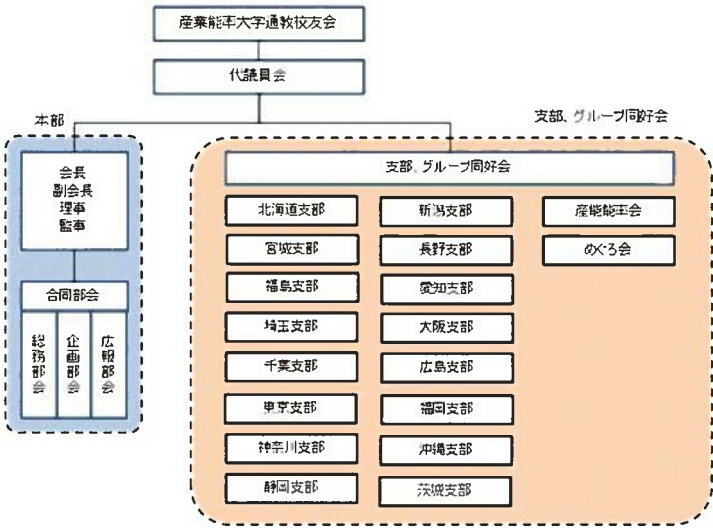
この度ご入会いただきました「産業能率大学通教校友会」は、校友会本部及び北海道支部～沖縄支部までの16支部と2つのグループ・同好会で構成されております。今回皆さんに入会いただきましたのは、下図の産業能率大学通教校友会 組織図における本部になります。

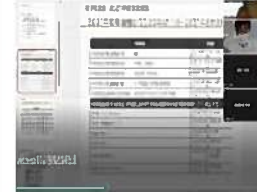
各地域で活動している支部、グループ・同好会への入会については、産業能率大学通教校友会のホームページ(<https://www.sanno-uda.jp/>)に記載されている各支部、グループ・同好会のメールアドレスにご連絡をお願いいたします。

また、卒業確定通知に同封されていた「卒業後のご住所等について」に、支部からの案内を希望された方には後日案内が届きます。

皆様の支部、グループ・同好会へのご入会、お待ちしております。

産業能率大学通教校友会 組織図



北海道支部 仲間(校友)がいる！学びは終わらない！ 新たなステージを北海道支部とともに！ ご卒業おめでとうございます。皆さまはCOVID-19にも負けずに卒業されました。スクーリングも試験もオンラインとなり、人との交流がないなか、孤独と不安に打ち勝つての価値ある卒業です。立派です。今後は北海道支部で新たな仲間たちとの出会いと学び、そして、新たなステージの扉をともに開きませんか。100名を超える北海道の卒業生がここにはいます。北海道支部では毎年「北海道ゼミナール」という学習会('20,'21中止を本学や外部・内部から講師を招き開催し、生涯学習の継続と会員同士の交友を深めております。 皆さまの北海道支部へのご入会、心よりお待ちしております。(記:支部長 大場優光) (お問合せ・入会申込) e-mail: hokkaido@sanno-uda.jp 担当/大場	 「ワインとチーズの基礎講座」 園子千春講師	静岡支部 ご卒業おめでとうございます。強固な信念と徹底した自己管理力の両立が成し得た結果、皆さまは念願だった学位記を手にする事が出来ました。 心より祝福いたします。この事は皆さまが思っている以上の大きな自信を手に入れておりますので、今後の生活に必ずお役に立つ事でしょう。 卒業後も生涯学習の場といたしまして、是非とも校友会支部への入会をお薦めいたします。産能卒業生と言う共通点から様々な年代と職業の方々との交流が生まれ、新たな発見や学びの場も自然と生まれて来るのが大きな理由からです。 今後重要な卒業生の交流の場として活動を続けて行きますので、ご興味のある方はお気軽にお問い合わせください。 (記:支部長 篠崎光司) 静岡支部メールアドレス shizuoka@sanno-uda.jp	
宮城支部 ご卒業おめでとうございます 仕事、家庭との両立を図りながら勉学に励まれ、見事学位記を手になされたね。心からお祝い申し上げます。ご卒業後も次の目標に向かって活躍されることを期待しております。さて、宮城支部は、学習会や工場見学などのイベントを通して会員間の交流を図っております。学習会は、それぞれの業界で活躍している会員を講師として講演を行いますので、その職業のホットな情報を知ることが出来ます。その他、温泉・泊旅行や、海外旅行など思い出に残るイベントを行っております。今年度はコロナウィルスの関係で重要なイベントが順延となりましたが、来年度はイベントが再開できるものと考えております。詳細はHPに掲載いたします。入会は随時受け付けております。 宮城支部事務局長：千葉 晃 URL http://www.sanno-uda.jp/miyagi E-mail miyagi@sanno-uda.jp		新潟支部 ご卒業おめでとうございます。 在学中はコロナ禍の影響でスクーリング等をリモートで行われた方も多いと聞きます。しかし本来、大学には学びだけでなく価値ある出逢いを求めているのではないのでしょうか？そこで、卒業後は新潟支部へ入会を強くお勧めします。会員の職業・年齢はさまざまですが、それぞれ向上心があり、職場や家庭で輝く存在です。支部の定期総会や講演会、懇親会はそんな仲間たちとの出逢いのきっかけとなります。 昨年、3年ぶりに定期総会・記念講話・卒業を祝う会を開催し、楽しいひとときを過ごしました。次回の卒業を祝う会は令和5年6月の予定です。あなたの卒業と一緒に祝わせてください。お待ちしております。 支部長 関根芳美 niigata@sanno-uda.jp	 【令和4年度 卒業を祝う会】
埼玉支部 ～2022年は多くのイベントを開催～ ご卒業おめでとうございます!!埼玉支部は、卒業後も学習や研鑽を続ける場として、卒業生と在校生を結び、「産能の仲間(同志)」をつなぐ交流、情報交換の場として設立した支部になります。埼玉県も含めて、多くの首都圏の卒業生の方がご入会いただいております。 2022年は4月に東京社労士学生会と共催でFP関連の勉強会を開催、12月には東京FP学生会、東京社労士学生会と共催でソムリエの岩田雅子先生をお招きして「ワインをお店で楽しむ方法」と題して座学とワインのテイスティング、懇親会を楽しみました。 興味のある方はお気軽にメールにてお問合せ下さい。皆様のご入会をお待ちしております。 埼玉支部支部長 持木 宏 saitama@sanno-uda.jp ※フェイスブックページアドレス https://www.facebook.com/sannou.saitama.tuukvokouvuikai/		愛知支部 卒業後もリカレント(学び直し)を続けませんか？ 皆さん、卒業の目的は、学歴ですか？転職ですか？そして、目的は果たせましたか。今、仕事で求められる能力を磨き続けていくことが重要とされています。 2022年度の支部校友会活動はオンラインをメインに行っていきます。 今一度、前へ、前へ歩み出しませんか。 新会員を募集しています。下記に気軽にお問い合わせください。 連絡先 mssanzai1968@gmail.com 愛知支部 https://www.facebook.com/aichishibu/ 愛知支部 支部長 安齋	
東京支部 卒業生相互の異業種交流による新たな輪を広げてみませんか？ 在学生の皆様におかれましては、日々学業に励まれている事と存じます。 大学卒業後につきましても、生涯学習の一環として、また異業種交流の場として、ぜひとも校友会活動にご参加ください。 東京支部では、活動として、美術鑑賞会・昇仙峡バスツアー・忘年会・草津温泉ツアーと、様々な親睦を重ねて参りました。 ご卒業の晩には、是非とも、校友会活動にご参加いただき、これまでの生活圏を拡大し、親睦の輪を広げませんか。東京支部事務局まで入会希望メールをお待ちしております。 ◆東京支部メールアドレス tokyo@sanno-uda.jp ◆東京支部ホームページ:http://www.sanno-uda.jp/tokyo		大阪支部 ご卒業おめでとうございます！！ 新型コロナウイルス感染拡大によって仕事や日々の生活が大きく影響を受ける中、一生懸命学習を続け、卒業を目指した道のりは大変だったのではないのでしょうか。ぜひ今後は、産能以学んだ事を皆さまの将来に有効に活かされることをお祈りいたします。 私たち大阪支部は、産能以で縁ができた仲間との深い繋がりや絆を卒業後も絶やさぬよう、本学の先生を関西に招いて開く学習会や卒業生同士の懇親会など、さまざまな活動を展開しています。 関西の卒業生の皆さま、ぜひ大阪支部へのご入会をお待ちしております。 ◆Web サイト http://www.sanno-uda.jp/osaka/ ◆メール osaka@sanno-uda.jp	
神奈川支部 ご卒業おめでとうございます。社会人として、多くの制約がありながらも学び続け、卒業を果たし得たことは、誇りや自信となり、今後のご自身を支えてくれる事と思います。そして卒業後も生涯にわたり学びの場を提供できるのが校友会です。当神奈川支部に於いては、「大学の協力を得ての講義形式の学習会」と、「会員参加型の体験学習会」を各1回として、年に2回の学習の場を提供できるように活動しています。この活動を通して、校友との交流を図り、新たな価値を見出せる機会となるよう役員一同願っています。まだまだコロナ禍ではありますが、感染防止に配慮しつつ、皆様と一緒に活動できることを楽しみにしています。 (記:支部長 磯部洋子)【支部ホームページ】 http://sanno-uda.jp/kanagawa/ 【支部メールアドレス】 kanagawa.sannouda@gmail.com		広島支部 ～23年目のテーマを決めての学習会～ ご卒業おめでとうございます。広島支部は、中国5県の卒業生が入会して活動しています。 毎年、テーマを決め4回の学習会を中心に広島学生会と共同で活動しています。 広島には竹元雅彦先生をはじめとして森田由美子先生、増野洋子先生という広島在住のS.C担当の先生方もおられ学習会の講師を担当して下さり、ご指導もいただいています。 2022年度は『ライフシフト』に学ぶ、希望ある長寿社会』の4回で対面式の学習会を実施しました。2023年度のテーマ及び内容は決まっていますが、できるだけ対面式で良き学びや交流の場を提供します。皆様の入会を心からお待ちしております。 問い合わせ先 事務局 角田崇文 ◆E-mail hiroshima@sanno-uda.jp ◆URL https://www.sanno-uda.jp/hiroshima/	 竹元雅彦先生学習会

◆是非、産業能率大学通教校友会のホームページをご覧ください。 https://www.sanno-uda.jp/ 卒業後に住所や氏名が変更になった場合も、こちらのホームページからご連絡ください。 ◆産業能率大学のホームページには卒業生向けのページがあります。 https://www.sanno.ac.jp/tukyo/graduation/index.html/ 卒業後に卒業証明書や成績証明書が必要になった場合は、こちらからお願いします。	
● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	
● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	
● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	
● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	



会長

ご卒業おめでとうございます。
晴れて学位記を授与された皆様、ご卒業誠におめでとうございます。
心よりお祝い申し上げます。
今日の良き日を迎えたのは、学ぶ事を決意され日々時間をやりくりしながらも学業に取り組んだ結果であり、新たな一歩でもあります。
さて、校友会支部・グループ同好会も18となり独自の活動・親睦・研鑽を行っています。ご卒業されました皆様にはぜひ支部、グループ・同好会に入会され、これまでに習得された知識と経験を活かしご活躍される事を期待しております。
皆様の入会を心よりお待ちしております。
産業能率大学通教校友会 会長 佐藤 富夫

お知らせ

ご卒業おめでとうございます。
また、『産業能率大学通教校友会』に入会いただきありがとうございます。

この度ご入会いただきました「産業能率大学通教校友会」は、校友会本部及び北海道支部～沖縄支部までの16支部と2つのグループ・同好会で構成されております。今回皆さんに入会いただきましたのは、下図の産業能率大学通教校友会 組織図における本部になります。

各地域で活動している支部、グループ・同好会への入会については、産業能率大学通教校友会のホームページ(<https://www.sanno-uda.jp>)に記載されている各支部、グループ・同好会のメールアドレスにご連絡をお願いいたします。

また、卒業確定通知に同封されていた「卒業後のご住所等について」に、支部からの案内を希望された方には後日案内が届きます。
皆様の支部、グループ・同好会へのご入会、お待ちしております。

産業能率大学通教校友会 組織図

